

# 日医認定産業医制度研修会開催一覧

◇産業保健部◇

詳細につきましては主催元（下記「連絡先」欄）へお問い合わせください。

\*今後の状況により開催が延期・中止となる場合がございます。

開催日時	開催場所	主なテーマおよび講師	単位数	連絡先
令和5年6月12日（月） 14：00～16：30	北海道自治労会館 （札幌市） 定員：70名  （事前に申し込みが必要です）	・産業医が裁判例を知る意義 －5つの裁判例を素材として－ 近畿大学法学部教授 三柴 丈典  ※同年度内に同テーマの研修会を受講された方、される方は受講不可	生涯研修 更新2.5	北海道産業保健 総合支援センター （011-242-7701） お申し込みはHPにて
令和5年6月14日（水） 18：30～20：30	北見市民会館 （北見市） 定員：45名  （事前に申し込みが必要です）	・働き方改革関連法の概要と産業医の役割 アンビシャス総合法律事務所 弁護士・特定社会保険労務士 澤井 利之  ※同年度内に同テーマの研修会を受講された方、される方は受講不可	生涯研修 更新2	北海道産業保健 総合支援センター （011-242-7701） お申し込みはHPにて
令和5年6月21日（水） 18：30～20：30	旭川市大雪クリスタルホール （旭川市） 定員：45名  （事前に申し込みが必要です）	・最近の労働衛生の話題から －14次防、化学物質対策、過重労働対策等－ 木下労働衛生コンサルタント事務所長・歯学博士 木下 隆二  ※同年度内に同テーマの研修会を受講された方、される方は受講不可	生涯研修 更新2	北海道産業保健 総合支援センター （011-242-7701） お申し込みはHPにて
令和5年7月3日（月） 14：00～16：30	北海道自治労会館 （札幌市） 定員：70名 （事前に申し込みが必要です）	・ハラスメントと法 内藤法律事務所 仙台弁護士会弁護士 内藤 喜仁  ※同年度内に同テーマの研修会を受講された方、される方は受講不可	生涯研修 更新2.5	北海道産業保健 総合支援センター （011-242-7701） お申し込みはHPにて
令和5年7月11日（火） 18：30～20：30	とちちプラザ （帯広市） 定員：45名  （事前に申し込みが必要です）	・職場のメンタルヘルス －テレワーク・ストレスを考える－ 札幌心身医療研究所長 久村 正也  ※同年度内に同テーマの研修会を受講された方、される方は受講不可	生涯研修 専門2	北海道産業保健 総合支援センター （011-242-7701） お申し込みはHPにて
令和5年7月22日（土） 15：00～19：00	共済ホール （札幌市） 定員：500名  ※申込受付開始：6/5(月)8：30～ ※下記URLよりお申し込みください <a href="https://x.gd/BKZgN">https://x.gd/BKZgN</a> （事前に申し込みが必要です）	・法規の解説 北海道労働局 ・職場の環境管理・作業管理と職業病について －化学物質規制の見直しと自律的管理への移行－ 北海道産業保健総合支援センター所長 森 満 ・健康管理と健康づくりについて －たばこ対策について－ 札幌医科大学医学部公衆衛生学講座教授 大西 浩文 ・産業医活動の実際 －産業医の職務～産業医活動のガイドライン～ 札幌市精神保健福祉センター所長 鎌田 隼輔	基礎研修 後期4 生涯研修 更新1・専門3	北海道医師会 事業第三課 （011-231-1726）
令和5年7月24日（月） 18：30～20：30	ホテル三浦華園 （滝川市） 定員：50名 （事前に申し込みが必要です）	・職場復帰面接の対応の実際（事例検討） 北海道労働保健管理協会札幌総合センター所長 原 俊之  ※同年度内に同テーマの研修会を受講された方、される方は受講不可	生涯研修 実地1・専門1	北海道産業保健 総合支援センター （011-242-7701） お申し込みはHPにて
令和5年7月27日（木） 18：30～20：30	札幌市医師会館 （札幌市） 定員：300名（抽選） 参加費：1,000円 ※札幌市産業医協議会会員は無料 （事前に申し込みが必要です）	・作業行動に起因する労働災害防止 －転倒・腰痛を中心に－ 北海道安全衛生研究所会長兼所長 池田 和博  ※詳細はこちら <a href="https://www.sapporo-sanpo.com/sangyoui/">https://www.sapporo-sanpo.com/sangyoui/</a>	基礎研修 後期2 生涯研修 専門2	札幌市医師会 （011-611-4181）
令和5年7月28日（金） 18：30～20：30	函館市民会館 （函館市） 定員：45名  （事前に申し込みが必要です）	・働き方改革関連法の概要と産業医の役割 アンビシャス総合法律事務所 弁護士・特定社会保険労務士 澤井 利之  ※同年度内に同テーマの研修会を受講された方、される方は受講不可	生涯研修 更新2	北海道産業保健 総合支援センター （011-242-7701） お申し込みはHPにて

開催日時	開催場所	主なテーマおよび講師	単位数	連絡先
令和5年11月17日(金) 9:40～17:00	北海道自治労会館 (札幌市) 定員:60名 受講料: THP登録者 21,780円 中災防協会賛助会員 21,780円 一般 24,200円  (事前に申し込みが必要です)	一 令和5年度第20回実務向上研修ー ・働く人の健康づくりの動向 中央労働災害防止協会 ・高齢期の健康維持・増進と就労について 桜美林大学大学院国際学術研究科特任教授/国立長寿医療研究センター理事長特任補佐 鈴木 隆雄 ・テレワーク時代の上司のコミュニケーションー 全員が活躍する職場づくりー 株式会社FeelWorks代表取締役 前川 孝雄  ※お申し込みはこちらから <a href="https://www.jisha.or.jp/hokkaido/seminar/a3160_skil_up.html">https://www.jisha.or.jp/hokkaido/seminar/a3160_skil_up.html</a>	生涯研修 専門5	中央労働災害防止協会 北海道安全衛生 サービスセンター (011-512-2031)  受講資格: 健康測定専門研修修了医師、日医認定産業医およびTHP指導者養成専門研修修了者  全て受講した場合のみ単位付与

\*開催日が太字のものは、本号より新たに掲載されたもので、現在日医認定産業医制度指定研修会として日本医師会に承認申請中です。

注1:新規認定のためには、基礎研修50単位以上(前期研修14単位以上、実地研修10単位以上、後期研修26単位以上の合計50単位以上)の修得が必要です(前期研修については、総論2単位・健康管理2単位・メンタルヘルス対策1単位・健康保持増進1単位・作業環境管理2単位・作業管理2単位・有害業務管理2単位・産業医活動の実際2単位のそれぞれの単位修得が必須)。

注2:更新認定のためには、認定取得後の5年間に生涯研修20単位以上(更新研修、実地研修、専門研修各1単位以上の合計20単位以上)の修得が必要です。

# 道 医の動き

- 4月11日 第1回常任理事会、広報委員会
- 4月12日 北海道厚生局との打合せ
- 4月13日 都道府県医師会広報担当理事連絡協議会 [Web会議] (松家会長、橋本・山科両常任理事)
- 4月14日 日医医療安全対策委員会 [Web会議] (青木常任理事)、日医勤務医委員会(長谷部常任理事)
- 4月15日 第1回理事会 [Web併用]
- 4月16日 北海道医師会・北海道獣医師会連携シンポジウム [Web併用]
- 4月18日 日医理事会 (松家会長)
- 4月20日 日医病院委員会 (佐古副会長)、日医

- 産業保健委員会 (生駒常任理事)、日本医学会総会「開会記念特別講演会」(松家会長)
- 4月21日 日本医学会総会2023東京(～23日) [Web併用] ([現地] 松家会長、佐古・鈴木両副会長、三戸・日黒・橋本・水谷・山科・生駒・笹本・青木・荒木・長谷部・菅田・高橋・寺本各常任理事、沖・小西・滝山・吉田各理事、中川顧問 [Web] 奥村理事、藤瀬・梶両監事)
- 4月24日 三役会
- 4月25日 第2回常任理事会、新型コロナウイルス感染症対策本部会議
- 4月26日 地域保健部担当理事会
- 4月27日 日医代議員会財務委員会(藤原副会長)
- 4月28日 医療関連事業部担当理事会
- 5月1日 外部監査(～2日)
- 5月8日 三役会
- 5月10日 北海道厚生局との打合せ、医療保険部担当理事会、日医選挙管理委員会 [Web会議] (山科常任理事)



みんなで乗れば、  
未来が変わる。

考えよう。行動しよう。公共交通の未来。

北海道医師会は、北海道鉄道活性化協議会(会長:北海道知事)の構成団体として、JR北海道をはじめとする公共交通機関の利用促進に協力しています。

会員の皆さまにも是非ご支援を賜りますようお願いいたします。

公式 Web サイト <https://www.hokkaido-rail-k.jp/>